

# 上野芝町に地域を広げ、上野芝向ヶ丘支部に

## 上野芝向ヶ丘支部

西区上野芝向ヶ丘町、北条町、平岡町、堀上緑町を地域に、2014年に「向ヶ丘支部」を結成。2015年9月に、たまり場「ほっこり」を開設しました。2021年4月から、上野芝町を加え、「上野芝向ヶ丘支部」に改名しました。

「ほっこり」では、編み物や小物づくり、脳トレ、映画会などのサークル活動と、おしゃべり会。2カ月に一度の健康チェックも定着しています。コロナ禍の閉所中には、「ほっこり」がないと寂しい」「早くみんなとおしゃべりたい」との声が。人気の健康麻雀と食事会、そしてバスツアーもコロナの影響で休止中。コロナの収

### 支部紹介

深井北町、深井中町をエリア

としている支部です。「深井ともの家」には、13の例会があります。昨年からは落語・漫才のDVDを使って、「寄席」をはじめました。こういったご時世ですので、笑いは大事だと思います。今年から中区の「ともの家」4カ所で、「寄席」が開かれることになりました。

この2年、「ともの家」は開けたり、閉めたりの繰り返しでした。7周年、8周年のイベントもできなくなりました。そのこともあってか、参加する人が限定されてきており、広がりに

# 賑やかな「深井ともの家」を取り戻したい

## 深井支部

欠けるのが気がかりです。支部の世話人さんも以前は十数人いましたが、亡くなった方、体力面で続けられなくなった方、事情で辞められた方など、少し寂しくなっています。正常に戻ったら、賑やかな「深井ともの家」を取り戻したいです。

(支部長 林 正二郎)



東後の再開が待たれています。地域が広がったことで、もつと多くの方に「ほっこり」を利用してほしい。地域の「ほっこり」できる、心地いい居場所を目指しています。

(支部長 岩崎 和美)

各クリニックの「発熱外来」には連日、多くの人が受診



(1面からのつぎ)

# 新型コロナ対応に全力をあげています

## 【介護事業】

在宅での医療介護を必要とされている方々のためにも、気を緩めることなく、コロナ感染予防を徹底し、医療介護サービスを提供しています。



対策をとりながら医療介護サービスを提供

# カジノはあかん! 反対の風を吹かそう

## 大阪民医連「IR・カジノ」学習会



IR (カジノ) 建設予定地の夢洲

昨年末に大阪府・大阪市は、「IR区域整備計画案」を発表しました。1月からIR (カジノ) 誘致の住民説明会・公聴会を開き、2、3月議会カジノ誘致を強行しようとしています。

1月13日、大阪民医連主催のカジノ・IRの学習会に参加しました。IR (統合型リゾート) と言っても、売上げの80%はカジノです。カジノは、博打で負けた人のお金で成り立ちます。ギャンブル依存症が量産され、犯罪、治安悪化、勤労意欲減退など、その影響は深刻です。「カジノに税金は使わない」を翻して、カジノ予定地の土壌汚染対策に790億円を大阪府が負担するとしています。

1月16日、堺で開かれた住民説明会にも参加しました。整備計画案の説明が延々続き、質疑の時間は30分。「災害時の危険性」「カジノが大阪の成長?」「ギャンブル依存症の対策は?」「説明会の少なさ」など、たくさん質問や意見が出ましたが、まともな回答はなく、一方的に打ち切りされました。カジノ誘致ありきです。

コロナ感染が拡大し、感染者の状況を行政が把握すらできていない今、なぜカジノなんだろう? 私たちの税金は、カジノではなく、くらしや医療・教育・防災に使ってほしい。カジノはなんとしても止めないと。

カジノ反対署名にご協力をお願いします。

(事務局)